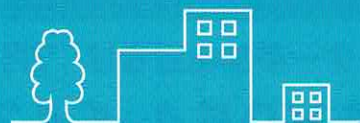


# 空き家ゼロにのり日 8月2日 空き家ゼロにセミナー

会場：藤枝市生涯学習センター ホール 静岡県藤枝市茶町1-5-5

**入場無料** 2020年8月2日(日)  
13:00～受付開始

※予約優先



## 第1部 講義

13:30～14:20

空き家にしたままだとどうなる？どう活用する？

## 先進事例に学ぼう



特定非営利活動法人空き家コンシェルジュ 有江正太(ありえただたか)氏を講師に迎え、空き家の活用についての講義です。



講師

**有江正太**  
(ありえただたか)

■特定非営利活動法人空き家コンシェルジュ 代表理事  
■LIFULL地方創生[空き家の相談員育成カレッジ]講師  
特定非営利活動法人 空き家コンシェルジュ: <http://akiyaconcierge.com/>

奈良県大和高田市出身。広告代理店・建築関係の仕事のかたわら実家の相続問題を機に空き家対策に関わる。奈良県の橿原市に本部を置き、吉野にも古民家を再生した事務所を構え現在6事務所を運営。空き家相談会は年間30回を超え、空き家相談件数は年間約2000件(令和元年)を超えている。

## 第2部 パネルディスカッション

14:30～15:20

### 静岡の空き家活用状況&今後の展望

講師 有江正太氏 × ゲスト 静岡鉄道 森田陸氏 × 藤枝市役所 山本賢二氏

ファシリテーター 空き家ゼロにサポーター 玉木サポーター長



## 第3部 個別相談会(事前予約)

15:30～16:30



AKIYA ZERO SUPPORTER

空き家ゼロにサポーター

藤枝市空き家ゼロにサポーターの最新情報はFacebookページを講演動画はYouTubeチャンネルをご覧ください。



『藤枝市空き家ゼロにサポーター』は、藤枝市の空き家の利活用や空き家にしないための対策を行うために、令和元年8月2日の『空き家ゼロにのり』に藤枝市より認定され立ち上がった、民間による空き家対策のサポーターです。現在サポーター企業は25社。空き家の活用などの相談対応、移住体験ツアー、相続セミナーの開催などをおこないます。皆様の課題解決の一助となるよう官民連携した取組を行ってまいります。

## 『空き家ゼロに セミナー』参加申込書

セミナー参加希望者は 7月29日(水)までに空き家対策室(担当 大上)までお申し込みください。

**FAX054-643-3280 または 電話 054-643-3481**

お名前		性別	男性・女性
ご住所		電話番号	
年代	20歳代・30歳代・40歳代・50歳代・60歳代・70歳代以上		
メールアドレス			
一緒に参加される方がいらっしゃる場合は、お名前をご記入ください。			
お名前			
第3部にて無料個別相談会を行います。時間については折り返しご連絡差し上げます。 謄本・公図・固定資産税納税通知書等があればお持ちください。			
個別無料相談希望	無し・有り	<input type="checkbox"/> 売却したい	<input type="checkbox"/> 改修したい <input type="checkbox"/> 相続について <input type="checkbox"/> 地域の空き家について <input type="checkbox"/> その他( )

お問合せは 藤枝市都市建設部空き家対策室

TEL: (054)643-3481 MAIL: [kenchiku@city.fujieda.shizuoka.jp](mailto:kenchiku@city.fujieda.shizuoka.jp)



### 新型コロナウイルス感染症対策について

1. 主催者スタッフは全員マスクを着用いたします。
2. ご来場の際は感染防止のためにマスクの着用をお願いいたします。
3. 咳エチケットをお守りいただきたく、ご協力お願いします。
4. マスクの着用は正しい形で(鼻からあごまで覆い、隙間がないように着用する)。
5. ティッシュ・ハンカチなどで口や鼻を覆う。
6. 石鹸を使用しての手洗い励行にご協力をお願いいたします。
7. イベント会場受付(入口)に消毒液を設置いたしますのでご利用をお願いします。
8. 発熱・咳・全身痛等の自覚症状がある場合、体調がすぐれない場合は、無理をなさらずご来場の是非を慎重にご検討ください。
9. 会場内で体調の異変を感じた場合は、講演中でもご遠慮なくお近くのスタッフにお声がけください。
10. 何らかの事由で会場での講演ができなくなった場合は、オンラインでの配信予定です。  
必ず【空き家ゼロにサポーターFacebookページ】で告知いたしますのでご確認ください。

講師及びファシリテーター、パネリストについては、遠隔地からオンラインで参加することになりました。